



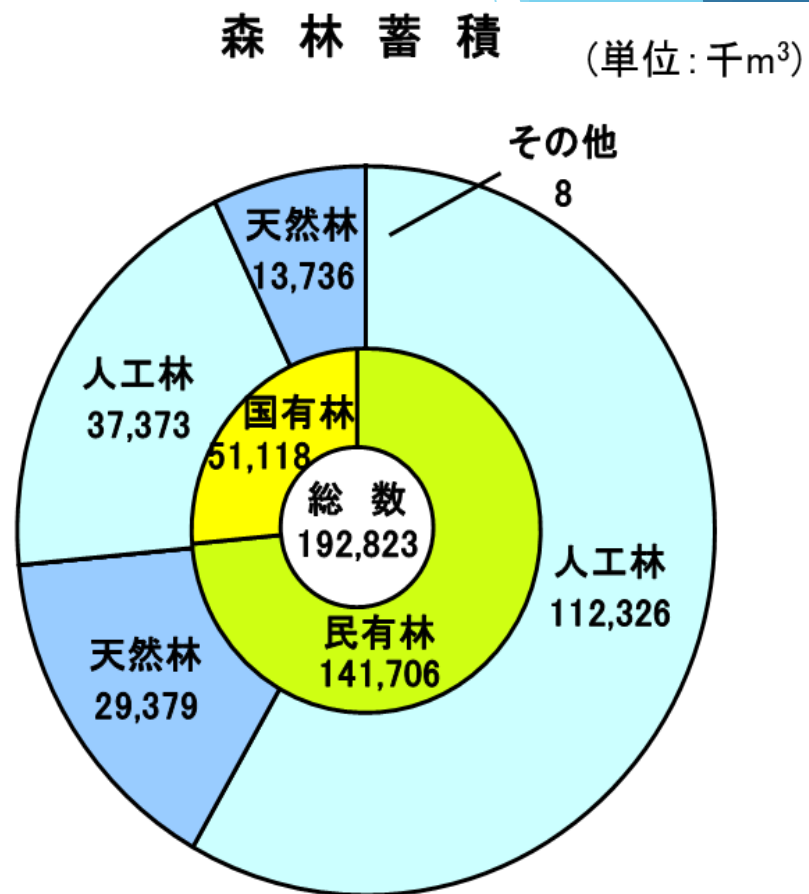
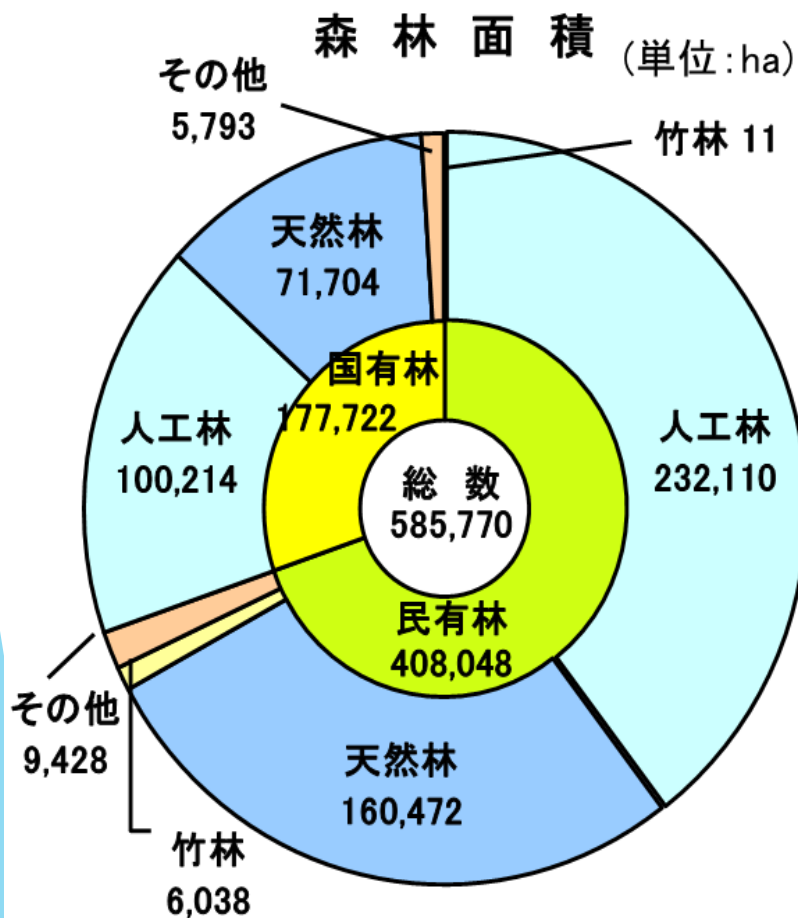
**長期計画の目標を踏まえた森林資源量予測
並びに再造林推進に向けた苗木確保の取組
について**

九州林政連絡協議会資料
令和3年10月21日(木)

宮崎県環境森林部森林経営課

1 宮崎県の現状

(1) 森林資源

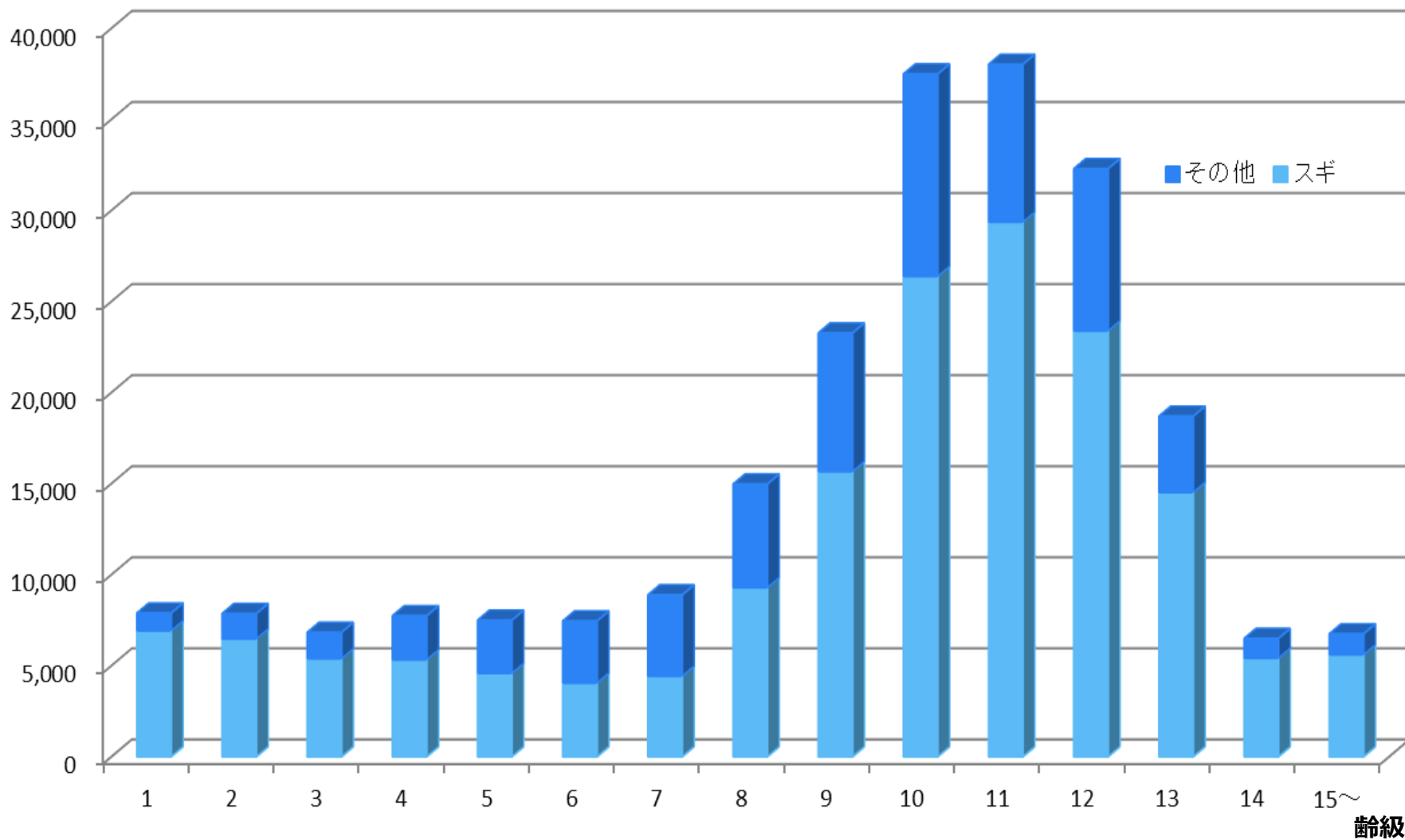


(資料:森林経営課)

* 森林法第2条対象森林、国有林 令和2.3.31現在

(2) 宮崎県における民有人工林の齢級別面積構成 (R2.3月末)

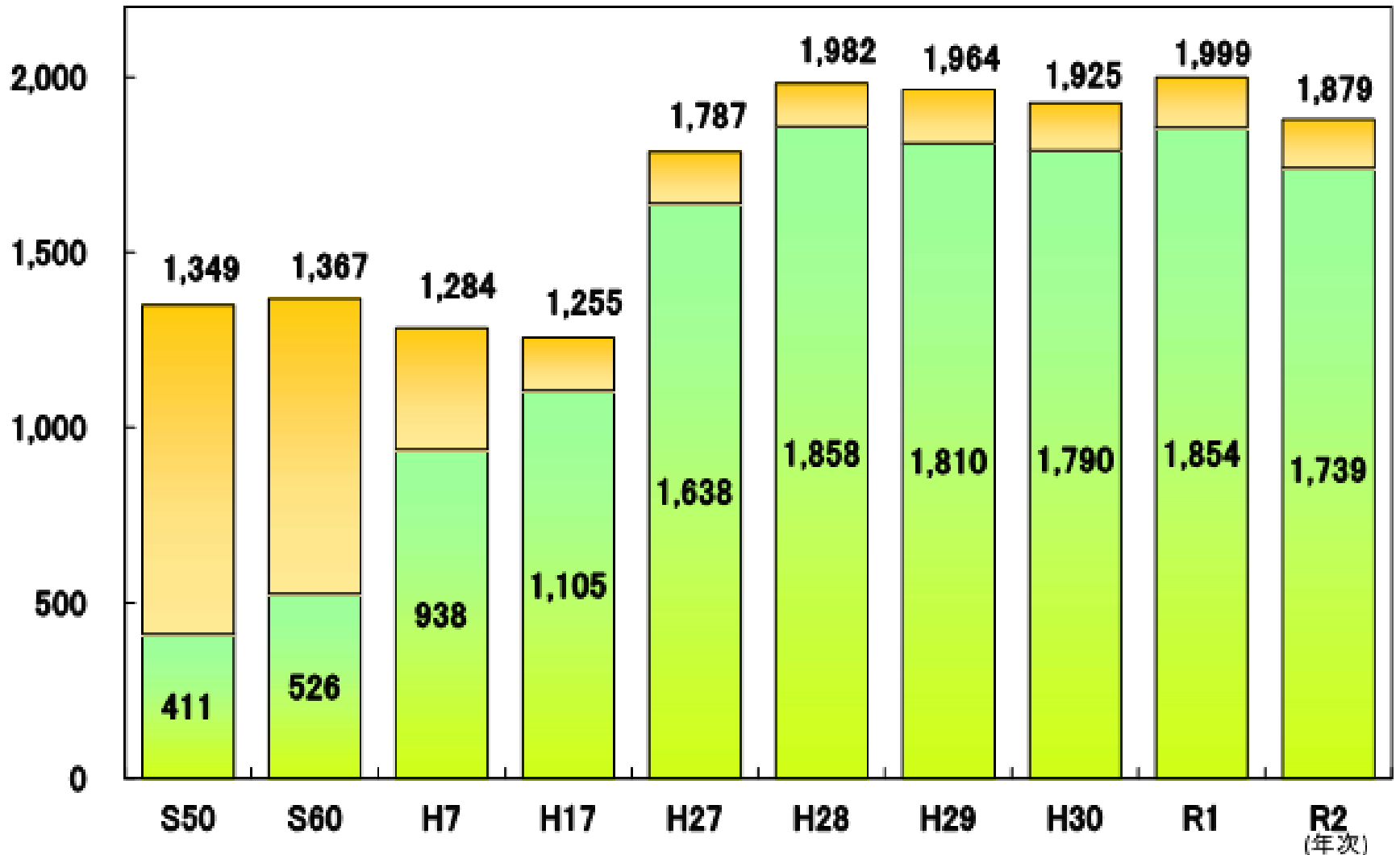
面積(ha)



(3) 宮崎県の素材生産量

生産量(千m³)

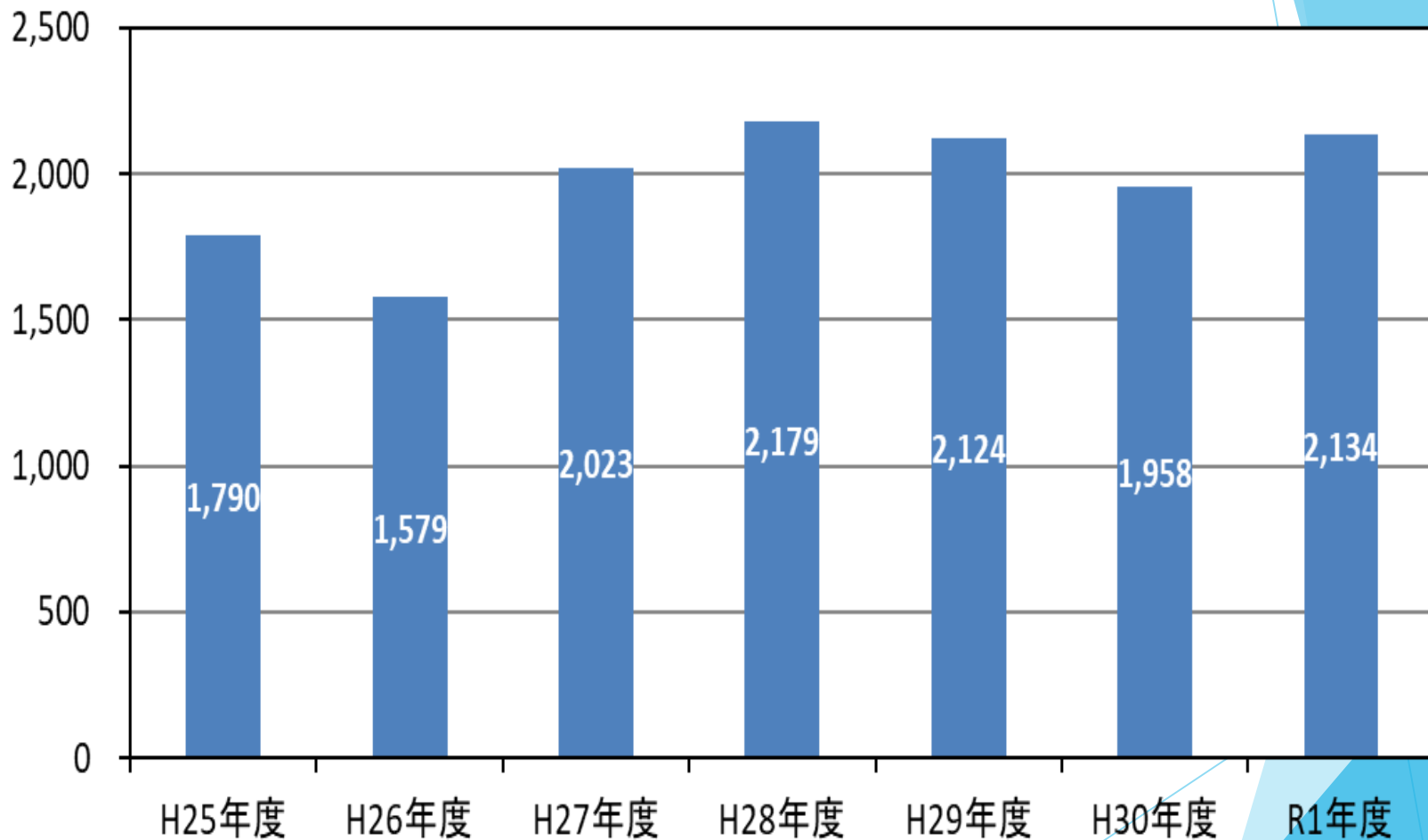
■スギ ■その他



(資料:農林水産省「令和2年木材統計」)

(4) 宮崎県における民有林の再造林面積

面積(ha)



2 森林資源量の将来予測

(1) 前提条件

➤ 第八次宮崎県森林・林業長期計画の目標
(令和3年度～12年度)

- ◆ 素材生産量：1,900千m³/年
- ◆ 再造林面積：2,200ha/年

➤ 対象区域

- ◆ 民有人工林面積の85%相当を資源循環利用
木材等生産機能維持増進森林

地 位	地 利		
	200m未満	200m～500m未満	500m以上
1	1 等 地	1 等 地	2 等 地
2	1 等 地	2 等 地	3 等 地
3	2 等 地	3 等 地	3 等 地

【地位】 土壌型や表層地質、標高等を基礎にスコア表を作成し判定

【地利】 路網からの距離から3つに区分

地位級：「1又は2」 + 地利級：500m未満 + 傾斜40度未満

➤ 対象樹種等

- ◆ 対象樹種 : スギ・ヒノキ
- ◆ 伐採対象齢級 : 8 齢級以上

➤ 立木伐採材積

(製材用)素材生産目標値 1, 9 0 0 千 m^3 (A)



(B) = (A) + 輸出丸太
+ バイオマス・チップ

年間総素材生産量 2, 3 0 0 千 m^3 (B)

※立木伐採材積



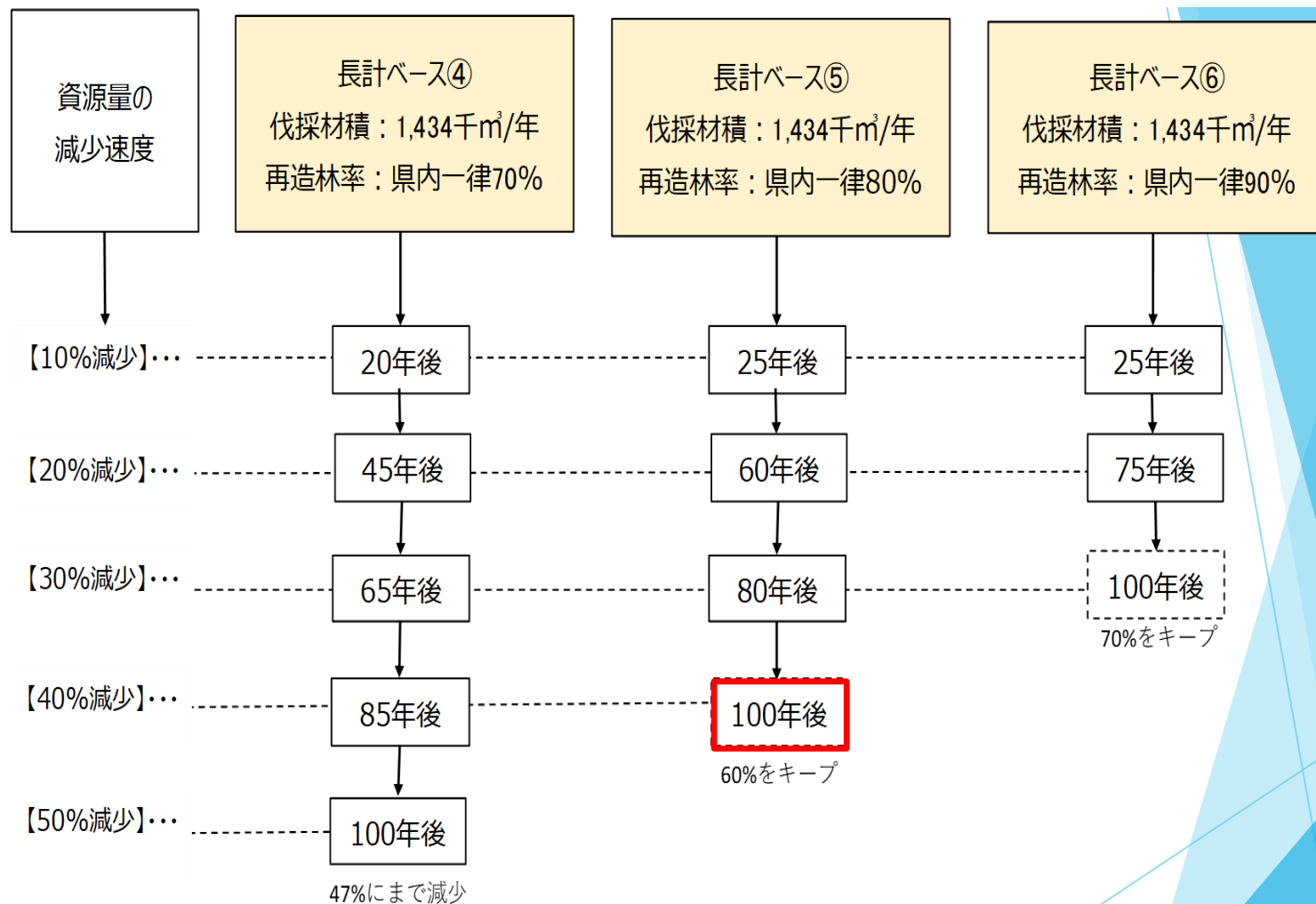
(利用率90%) (C) \div (B) \div 0.9

立木伐採材積 2, 6 0 0 千 m^3 (C)

(A)/(B)/(C)より
スギ・ヒノキ分
主伐伐採材積 推計値 : 1,434千 m^3

(2) 予測の結果

◆ 対象区域(85%)におけるスギ・ヒノキ資源量(8齢級以上)の減少速度比較



再造林80%の達成が重要

3 再造林推進に向けた苗木確保の取組

(1) スギ苗木（コンテナ苗）生産量目標

第八次宮崎県森林・林業長期計画

項 目	令和元年度	目標値	
	現況値	令和7年度	令和12年度
再造林面積 (ha)	2,134	2,200	2,200
スギ苗木生産量 (万本)	568	640	700
うちコンテナ苗生産量 (万本)	146	240	300
うちI-トツリ-由来の苗木生産量 (万本)	0	50	100

(2) 苗木安定確保対策

①品種の明確な優良穂木の確保

- ・ 県営採穂園の造成・管理（R3:Iリートツリー等の採穂園整備）
- ・ 自家採穂園の造成、品種の明確化（DNA解析）の支援
- ・ コンテナ苗生産新規参入者に対する穂木確保の支援
穂木採取費用（9円／本）の支援

令和元年度実績：15事業者 640,000本

【穂木採取の担い手確保事例】

森林組合の作業班員が山林から穂木の採取を行い、苗木生産者へ育苗を委託し、露地苗及びコンテナ苗生産用の稚苗として森林組合に出荷している

②人材の育成・生産技術の向上

- ・ 苗木生産技術講習会の開催（年4回）
- ・ 苗木生産指導員（2名）の配置
- ・ コンテナ苗生産新規参入者に対する試験的生産の支援
コンテナ苗生産人件費（40円/本）の支援
令和元年度実績：7事業体 89,000本

【苗木生産の担い手確保事例（林福連携）】

コンテナ苗木生産の一部を 障がい者就労支援事業所の利用者が行うことにより、林業労働力不足の解消と障がい者の雇用の場の創出に繋がっている

③生産基盤の整備

- ・コンテナ苗生産施設整備支援

(育苗ハウス、散水装置、コンテナ容器、培地、肥料
遮光ネット、動力噴霧器等)

生産目標 5万本／年以上：国庫補助事業の活用

生産目標 1万本／年以上：県森林環境税基金使途事業
の活用

- ・露地苗生産機材導入支援：県森林環境税基金使途事業
の活用

(堀取り機、根切り機、管理機、耕運機、散水装置、
遮光ネット、防草シート等)

DNA解析大量判別システムの導入 (県林業技術センター)



県主要在来品種
タノアカ

遺伝子 (DNA) 同じ

特定苗木(国)
日出3号・児湯2号



県主要在来品種
イボアカ

遺伝子 (DNA) 同じ

特定苗木(国)
高岡署1号



① DNA自動分離装置

※DNAを自動で抽出する



② 分光光度計

※DNAの濃度・純度を測定する



③ サーマルサイクラー

※目的とするDNA断片をPCR増幅する



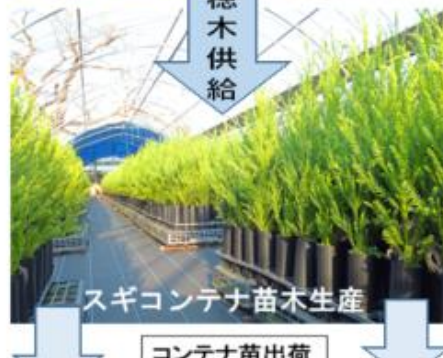
④ DNAシーケンサー

※DNA断片を解析する

・成長に優れた苗木
(エリートツリー)



・花粉の少ない苗木
(タノアカ)



コンテナ苗木出荷

県内出荷

県外出荷

宮崎県は、挿し木増殖のため、同じDNAの優良木が多数存在する。

MEMO